

大津赤十字病院を受診された患者さんへ

本研究は、当院の倫理委員会で承認され、大津赤十字病院の施設長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	早産児の晩期循環不全レジストリ研究 (LCC registry) (No.993)
当院の研究責任者 (所属)	中村健治 (新生児内科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	研究責任者 友滝清一 (京都大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター)
本研究の目的	晩期循環不全のレジストリの構築により、本邦における同疾患の診断と治療の現状を把握することを目的とします。このデータベースをもとに、診断基準の見直し、標準的な治療戦略の確立、治療反応性の評価方法の確立を目指します。
調査データ 該当期間	2023年1月1日から2027年12月31日までに、当院のNICUで診療を受けた症例。
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さん NICU入院中に晩期循環不全を発症した患者さんが対象になります。 ●利用する情報 在胎期間、出生体重・身長、性別、Apgar score、母体分娩様式、母体ステロイド投与、晩期循環不全発症時の情報 (発症日齢、診断時症状・検査所見、治療内容など)、退院時予後、1歳半・3歳予後。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	上記の内容について、京都大学のREDCapシステムにデータ登録を行います。
個人情報の取り扱い	氏名、カルテ番号、住所、電話番号のような、個人を特定可能な情報は利用しません。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：077-522-4131 担当者：新生児内科 中村健治
備考	